

① 芸術劇場の利用状況

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言の中、県から発出された依頼文書に基づき、施設利用申込者に対して利用中止の要請を行い、全ての公演の中止を確認した上で、4月25日から6月1日まで芸術劇場を臨時休館としました。その後、6月2日から全館開館しておりますが、利用のキャンセルが相次いでいる状態です。

ホール名	2020年度(4月～6月実績)			2020年度(6月30日現在)			2019年度(年間実績)		
	許可件数	キャンセル数	利用件数	許可件数	キャンセル数	利用件数	許可件数	キャンセル数	利用件数
大ホール	32	32	0	119	61	58	116	9	107
コンサートホール	43	42	1	195	92	103	214	21	193
小ホール	32	31	1	102	45	57	112	7	105
計	107	105	2	416	198	218	442	37	405

※ 利用料金の還付：新型コロナウイルス感染症拡大防止のために利用がキャンセルされた場合の施設利用料金については、昨年度と同様に全額返還としており、この措置は、令和3年3月31日の利用分まで継続します。また、大ホール・コンサートホール・小ホールを利用した場合の施設利用料金は、50%を還付します。

② 自主事業の状況

「ファミリー・プログラム」、「愛知芸文フェス」、「ミニセレ」の3つの柱を軸にラインナップを構成し、音楽、舞踊、演劇等の領域にとらわれないボーダレスな作品にも取り組んでいますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、一部の事業につきまして、延期・中止の対応を取らせていただいております。

なお、公演チケットについては、様々な購入方法等に応じて、現在、払戻し中です。

- ・ ファミリー・プログラム
THE オルガン NIGHT & DAY 2020 ほか8事業
【 中止6 延期0 一部実施予定1 オンライン実施予定1 】
- ・ 愛知芸文フェス
オルガン・スペシャルコンサート～ディヴィット・ティッターリントン ほか8事業
【 中止1 延期0 実施予定7 】
- ・ ミニセレ (Mini Theater Selection)
勅使川原三郎 芸術監督就任記念シリーズ『白痴』 ほか9事業
【 中止1 延期1 実施予定7 】
- ・ その他の公演事業
新国立劇場バレエ団『不思議の国のアリス』 ほか10事業
【 中止5 延期1 実施予定4 】
- ・ 人材養成事業
アーティスト人材養成事業 ほか4事業
【 中止0 延期0 一部実施予定1 実施予定3 】
- ・ 普及啓発事業
愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室2020『小さな島とエヴァ』 ほか9事業
【 中止3 延期0 実施予定6 】

※ 主な事業の実施状況は、別紙のとおりです。

③ 芸術劇場における新型コロナウイルス感染拡大予防対策

皆様が芸術劇場に安心してご来場いただけるよう、国や県、全国公立文化施設協会のガイドラインをベースとし、当劇場の利用者、スタッフ及び県内劇場関係者で構成した「愛知県芸術劇場の感染症対策に関する意見聴取会」で考え方をまとめ、全国の劇場の事例も参考にして、愛知県芸術劇場の新型コロナウイルス感染拡大予防対策を考案し、実施しています、

○各ホールの定員数

区分	大ホール (大規模2,480席 / 中規模1,880席)	コンサートホール (1,800席)	小ホール (最大330席)
7月9日まで	大規模 805席 / 中規模 630席 (着席約1m空け) 大規模 345席 / 中規模 263席 (スタンディング約1.7m空け)	489席 (着席約1.0m間隔) 243席 (スタンディング約1.7m間隔)	75席 (着席約1.0m間隔)
7月10日から当面の間	大規模1,235席 / 中規模 932席 (四方1席空け)	910席 (四方1席空け)	140席 (四方1席空け)

○芸文センター内での対応

- ・ 総合案内、館内各施設等にアルコール消毒剤の設置
- ・ スタッフのマスク着用、手洗い、健康チェック
- ・ 手すり、ドア、トイレ、ホール座席等の抗菌コート(予定) など

○来館者へのお願い

- ・ 手指消毒、マスク着用
- ・ 風邪症状のある方、体調がすぐれない方及び海外から入国後14日以内の方の来館を控えていただく
- ・ 他のお客様と間隔をとっていただく など

○貸館としての対応、自主事業実施時の対応

- ・ サーモグラフィカメラ導入、来場者体温チェック
- ・ 各ホール入場者を基準内に削減
- ・ 公演前後及び休憩中の客席扉開放、空調の外気導入増
- ・ カウンター用飛沫防止パネル貸出し
- ・ 公演時のチケットもぎり、イベント開催、物品販売の自粛要請・クローク、ブランケット貸出、ビュッフェの営業停止
- ・ フォーラム、エレベーター、トイレ等に足元サインを設置
- ・ 洋式トイレの蓋を閉めて流すよう張り紙設置
- ・ 主催者に来場者名簿の作成・保管に努めるよう依頼 など



④文化振興事業団における職員の勤務体制(新型コロナウイルス感染予防対策)

新型コロナウイルスへの感染リスクを低減させ、芸文センター各施設の機能を維持するため、職員の感染防止対策を徹底するとともに、県における在宅勤務等の実施方法を参考にして、特別の勤務体制を実施しました。

○職員に向けた感染防止対策を通知

- ・ 業務中は原則マスク着用・出勤の際は手洗いをしてから入室
- ・ 毎朝の体温測定、健康チェックの上、発熱等の症状があれば自宅療養とする
- ・ 職員、利用者等を集める業務を控え、ワークシェアリングを推進
- ・ 会議を行う場合は広い場所を選定し、換気し、配席は隣と一定の距離をとる
- ・ 在宅勤務実施の推奨及び時差勤務の拡充 など

○緊急事態宣言期間中の対応

- ・ 職員を2グループに分け、職場勤務と在宅勤務を隔日で交替とした